

# 第20回ふるさと岡崎メディアコンクール 最優秀賞 作品概要

## 【生涯学習部門】

該当なし

## 【学校教育教材部門】

○ビデオ教材「目指せホームラン！ティーボール」

対象：小5 教科：保健体育

岩津小学校 <sup>みやもと</sup> 宮本 <sup>こうすけ</sup> 晃輔

「ボールを遠くに飛ばすためにはどのように打てばいいか」を児童に学ばせたい時に使用できるように制作された教材です。

良い例と悪い例を並べたり、ストップモーションで体の動きを示したりすることで、上手な打ち方が分かりやすくなっている点が評価を受けました。

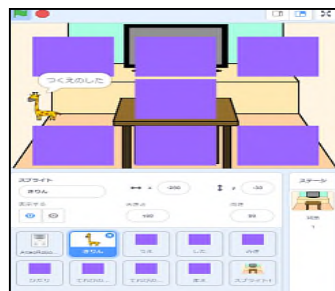


デジコン教材「ことばでかくれんぼ」

対象：小1 教科：国語

常盤小学校 <sup>すぎやま</sup> 杉山 <sup>やすこ</sup> 康子

G I G Aスクール構想で小中学生に貸与されたタブレット端末で使うことを想定している作品です。操作が分かりやすくなるよう工夫がされており、特別支援の子でも簡単に学習できる教材となりました。



## 【児童生徒作品部門】

### (小学校の部)

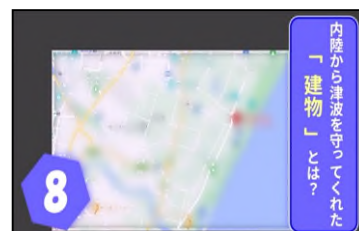
ビデオ作品「東日本大震災について～仙台・石巻をめぐって～」

対象：小4～6

城南小学校 <sup>おいかわ</sup> 及川 <sup>こたろう</sup> 琥太郎

「東日本大震災より学べること」をテーマとして、先生協力のもと応募者一人で編集した作品です。クイズを交えて学ぶことができる内容になっています。

テロップの文字数やアニメーションといった編集技術が高い評価を受け、最優秀賞に選出されました。



## ( 中学校の部 )

該当なし

## ( 高校の部 )

ビデオ作品「秋まつりに行ってきました！」

対象：全高

岡崎東高校 放送部 (代) 若林 <sup>わかばやし</sup> かな 花菜他 6 名

久しぶりに再開された秋祭り、地元の皆さんがどの様に受け止めているか知りたくて取材した作品です。

映像技術も確かで、構成、編集、ナレーション等、どれもすばらしく、岡崎市の秋まつりのにぎわいが伝わってきます。身近な地域の良さを改めて気づかせてくれる完成度の高い作品になっています。ナレーションやテロップが工夫され、見やすい作品となっています。

郷土学習や総合学習の時間などでの視聴を想定しています。



デジコン作品「地球を守るおまじない」

対象：小3～4

岡崎東高等学校 <sup>おおち</sup> 大地 <sup>はるか</sup> 春花

児童向けのデジタル紙芝居として制作されました。

制作の特徴として、登場人物の表情や仕草にこだわったとのこと。

親しみやすいキャラクターや、教材の構成、効果音等大変すばらしく、教材としての将来性があり、実用的という評価を受けました。

